

『楽しんで自給率の高いまちへ』 向けて

大山町では、地域のさまざまな情報を、ケーブルテレビ放送『大山チャンネル』で発信しています。

平成27年度からは、番組制作を株式会社アマゾンラテルナに委託し、専門的な知識や情報収集・発信のノウハウを活かした番組を放送しています。

現在の制作体制になつてから2年が経過し、より良い番組作りの参考とするためのアンケート調査を昨年実施しました。

アンケートの結果、次のような傾向があることがわかりました。

- 若い年代の方ほど視聴者が少ない
- 大山チャンネルそのものの周知が十分でない
- 地域の人物や行事の紹介番組が好評である



この結果を受け、今後も地域ならではの出来事や情報を皆さまへお届けする番組を増やすとともに、さらに多くの幅広い年代の方へご覧いただけるよう、番組作りを工夫し、その周知に努めていきます。アンケートにご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。

身近な情報お届けします！

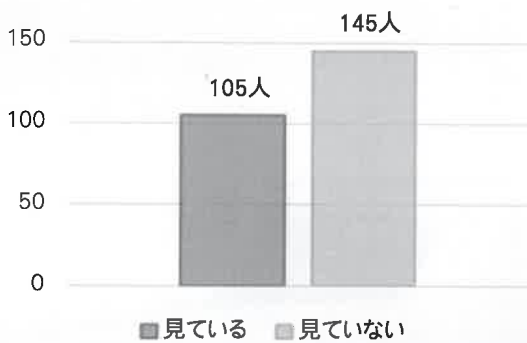
<アンケート概要>

調査方法：アンケート用紙送付による郵送回収  
 調査対象：20歳以上の大山町住民（無作為抽出）1,000人  
 回収数：265（回収率26.5%）

集計結果（抜粋）

※アンケート結果の詳細は、大山町ホームページでご覧いただけます。

大山チャンネル視聴状況



設問 普段、大山チャンネルを見ていますか？

年代別で見ると、70代では「見ている」が65.0%、「見ていない」が35.0%で、唯一「見ている」が上回った世代でした。なお、20代が最も「見ていない」世代で、「見ている」は14.3%でした。

男女別にみると男性は年代が大きくなるごとに視聴が増える傾向で、女性は70代で「見ている」が76.2%と驚異的な数値となりました。

設問 見ていない理由は？

「見たい内容がない」が29.7%で最も多く、次いで「見る時間帯が合わない」29.0%、「中海テレビに加入していない」24.8%という結果でした。

「その他」では、「大山チャンネルを知らない」という意見が複数ありました。また、「何を放送しているのか知らない」などの意見があり、放送内容の周知が現状では不十分であることがわかりました。



▲地元食材を使った料理番組